重要 **長時間録画「レコロング」機能を利用される方へ**

※長時間録画「レコロング」は対応するテレビのみで有効です

長時間録画対応テレビ ▶ 本製品またはテレビに、別紙で「バージョンアップガイド」が添付されている場合があります。本製品を取り付ける前に必ずお読みいただき、記載されているソフトウェアのバージョンアップを行なってください。バージョンアップを行わないと、長時間録画できない場合があります。

長時間録画非対応テレビ ▶ 本製品を接続したあと、本紙右側に記載されている手順でセットアップを行なってください

35012512-01

テレビ対応ハードディスクシリーズ
USB ハードディスク録画対応機種

シャープ製デジタルハイビジョン液晶テレビ

BUFFALO

アクオス
かんたん接続マニュアル

はじめに

シャープ製デジタルハイビジョン液晶テレビ<アクオス>(以降、本紙ではアクオスと記載します) では、録画データの保存先として本製品を使用することができます。

※ 詳しい手順は、アクオスに付属の取扱説明書を参照してください。
※ " アクオス " およびアクオスはシャープ株式会社の商標です。
※ 本紙では、LX3 ラインを例に説明します。
※ アクオスでは、アクオスに接続した本製品の省エネ設定を行えます。省エネ設定とは、本製品を一定時間使用していないときにハードディスクの回転を止め、消費電力を抑える設定のことです。省エネ設定を行った場合でも、本製品の電源ランプやパワーランプは消灯しないことがあるのでご注意ください。また、本製品を取り外しするときもアクオスでの操作が必要です。詳しくは、アクオスに付属している取扱説明書を参照してください。

●アクオスで使用すると、本製品はアクオス専用機器となります。
アクオスで使用するときは、アクオス専用の形式で初期化されます。本製品をパソコンで使用する場合は、パソコンでフォーマット (初期化) する必要があります。画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」を参照して、フォーマットしてください。フォーマットするときには、本製品に録画した番組は全て消去されます。

●初期化すると、保存されているデータは全て消去されます。
本製品を初めてアクオスで使用するときは、初期化 (フォーマット) が必要です。このとき、保存されているデータはすべて消去されます。もしパソコンで使用されていた等で、本製品に保存されているデータがある場合は、初期化の前にバックアップしておいてください。

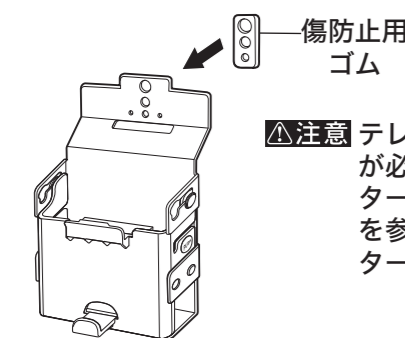
●ハードディスクは、録画番組の恒久的な保存場所ではありません。
ハードディスクは非常に精密な機器で、お使いの環境や使用状況によっては数年で寿命となることがあります。寿命となると、本製品への録画はもちろん、録画した番組の再生も行えなくなります。大切な番組の録画には、Blu-ray レコーダーや DVD レコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをお勧めします。

●本製品の動作中に、USB ケーブルを抜いたり、テレビの電源を OFF にしないでください。動作中の電源断や停電など (雷などによる瞬間的な停電も含む) が起こると、本製品が故障したり、本製品に録画した内容が消失・破損することがあります。また、録画中だった場合、その番組は録画されません。

●本製品の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございます。この場合、録画内容は全て消去いたします。また、弊社は当該データの破損消失などにつき、一切の責任を負いません。

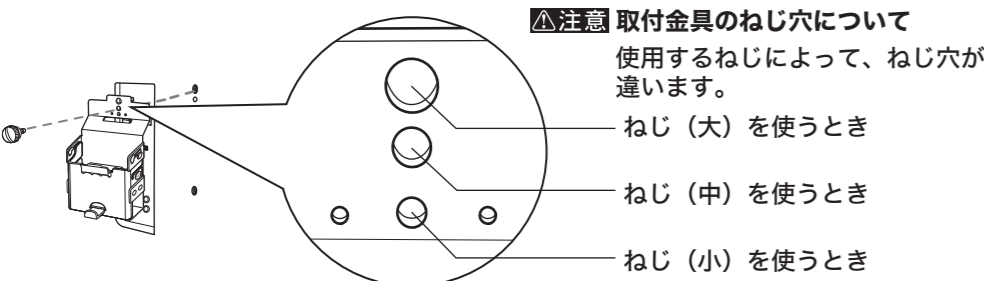
●本紙の手順は、2011 年 2 月現在のものです。お使いの機種などによって手順が異なる場合があります。また、イメージ / イラストは実際の表示と異なる場合があります。

1 接続する

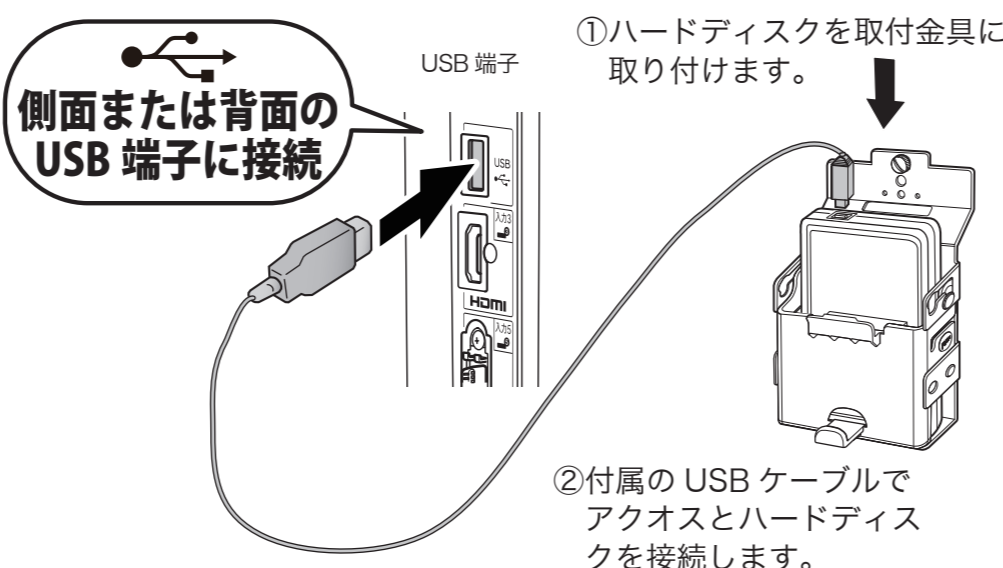
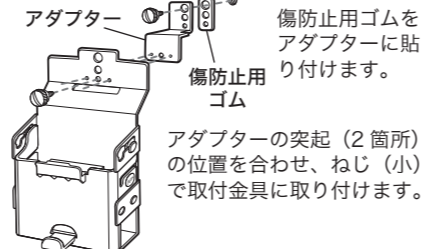
1. 取付金具に傷防止用ゴムを貼り付けます。

傷防止用ゴムに貼ってあるシールをはがし、
傷防止用ゴムを取付金具に貼り付けてください。

⚠注意 テレビの形状によっては、アダプターが必要になる場合があります。アダプターを使用される場合は、右下のメモを参照して、傷防止用ゴムをアダプターに貼り付けてください。

2. 取付金具をテレビ背面に取り付けます。

大きさの違う 3 種類 (大、中、小) のねじがあります。
テレビのねじ穴に合うねじで取り付けてください。

⚠注意 **取付金具のねじ穴について**
使用するねじによって、ねじ穴が違います。
ねじ (大) を使うとき
ねじ (中) を使うとき
ねじ (小) を使うとき

⚠注意 取付金具でテレビを傷つけないようにご注意ください。

3. ハードディスクをセットし、アクオスとハードディスクを接続します。

■メモ テレビの形状に取付金具が合わない場合は、付属のアダプターをご使用ください。

電源ランプが光っているのにハードディスクが認識されないときは、電力不足が考えられます。別売の弊社製 給電USBケーブル AC-DC5PSC で電源を供給してください。

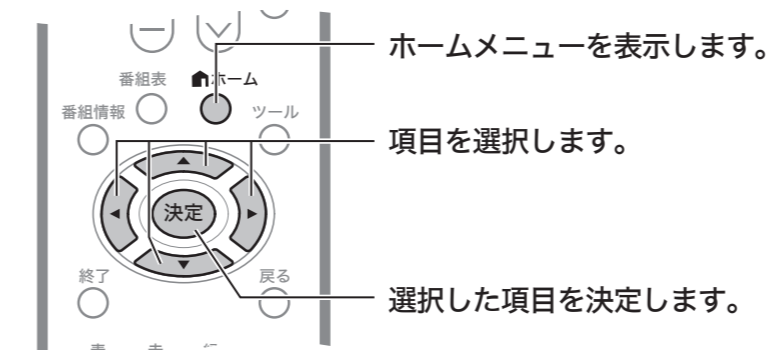
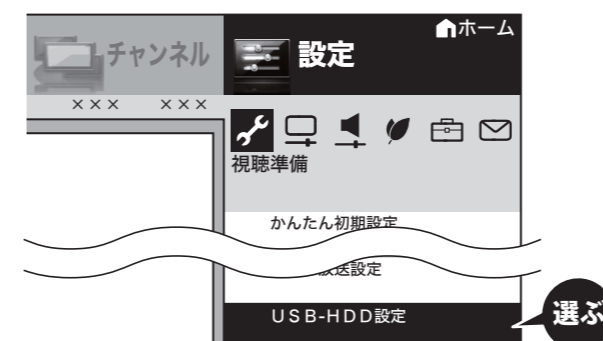
以下の手順は、長時間録画 (レコロング) に対応していないテレビをお使いの場合の手順です。長時間録画対応のテレビをお使いの場合は、実行しないでください。長時間テレビをお使いの場合は、本製品を取り付ける前にソフトウェアのバージョンアップが必要になることがあります。バージョンアップ方法について、本製品またはテレビに、別紙で「バージョンアップガイド」が添付されている場合がありますので、必ずご確認下さい。

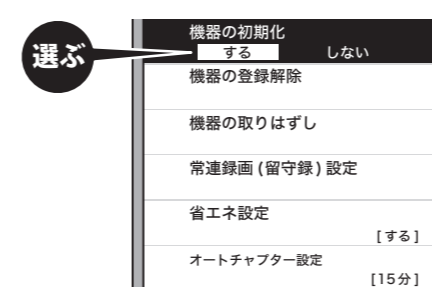
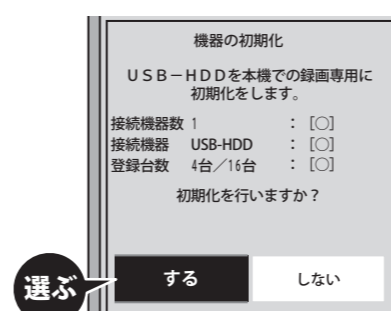
2 初期化する

アクオスで録画できるようにハードディスクを初期化します。
この操作は、使い始める前の一回のみ行います。

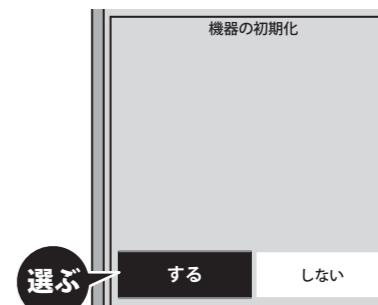
❶ アクオスの電源を ON にします。
本製品の電源がアクオスに連動して自動的に「入」(電源ランプやパワーランプが点灯) になります。
※「USB メディア」の画面が表示されたときは、リモコンの [チャンネル] ボタンを押してください。テレビ画面に戻ります。

リモコンでの操作

以降はすべてリモコンで操作します。リモコンの詳しい操作方法は、アクオスの取扱説明書を参照してください。

❷ リモコンの [ホーム] ボタンを押してホームメニューを表示し、「(視聴準備)」-「USB-HDD 設定」を選択します。

※「(視聴準備)」を選んでも「USB-HDD 設定」が表示されない場合は、ホームメニューから「リンク操作」-「ファミリンク設定」を選択してください。

❸ 「機器の初期化」が選択されていることを確認し、「する」を選択します。

❹ 機器の初期化を確認し、「する」を選択します。

❺ 常連録画時間を設定します。
必要に応じて「なし」「10 時間」「20 時間」「40 時間」から選択します。

常連録画時間について、詳しくはアクオスの取扱説明書を参照してください。

❻ 「する」を選択すると、初期化が始まります。

初期化中に本製品を取り外したり、本製品やアクオスの電源を OFF にしないでください。故障の原因となります。

❼ 「確認」で決定します。

❽ リモコンの [ホーム] ボタンを押します。

ハードディスクを初期化した後は、本製品を録画先として選択しておく必要があります。「3. 選択する」または、アクオスの取扱説明書を参照してください。

3 選択する

初期化したハードディスクを録画先にする手順です。

❶ ホームメニューを表示して、「設定」-「(視聴準備)」-「USB-HDD 設定」を選択します。
※「USB-HDD 設定」が表示されない場合は、[ファミリンク] ボタンを押し、「USB-HDD」と表示されていれば正常に選択されています。以下の手順は必要ありません。

❷ 「USB-HDD の選択」を選択します。

❸ 表示された機器から 1 台を選択します。
※接続が 1 台の場合でも選択されていない場合がありますので、選択してください。

録画方法は、アクオスの取扱説明書の「USB-HDD への録画」などを参照してください。
再生方法は、アクオスの取扱説明書の「ファミリンク」などを参照してください。

本製品を取りはずすときは、リモコンのホームボタンを押して、[リンク操作]→[ファミリンク設定]→[決定]→[USB-HDD 設定]→[決定]→[機器の取りはずし]→[決定]→[取り外す]→[決定] ボタンを押します。
「USB-HDD は完全に取りはずすことができます」と表示されたら、[決定] ボタンを押してから、取り外してください。

テレビ対応ハードディスクシリーズ
USB ハードディスク録画対応機種

東芝製デジタルハイビジョン液晶テレビ

レグザ

かんたん接続マニュアル

BUFFALO

はじめに

東芝製デジタルハイビジョン液晶テレビ<レグザ>(以降、本紙ではレグザと記載します) では、録画データの保存先として本製品を使用することができます。

※ 詳しい手順は、レグザに付属の取扱説明書を参照してください。
※ " レグザ " および REGZA は株式会社東芝の商標です。
※ 本紙では、Z9000 シリーズを例に説明します。
※ レグザでは、レグザに接続した本製品の省エネ設定を行えます。省エネ設定とは、本製品を一定時間使用していないときにハードディスクの回転を止め、消費電力を抑える設定のことです。省エネ設定を行った場合でも、本製品の電源ランプやパワーランプは消灯しないことがあるのでご注意ください。また、本製品を取り外しするときもレグザでの操作が必要です。詳しくは、レグザに付属している取扱説明書を参照してください。

●レグザに登録すると、本製品はレグザ専用機器となります。
本製品は、レグザに登録したときにレグザ専用の形式で初期化されます。本製品をパソコンで使用する場合は、パソコンでフォーマットする必要があります。画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」を参照して、フォーマットしてください。フォーマットするときには、本製品に録画した番組は全て消去されます。

●本製品を初めてレグザに登録するとき、保存されているデータは全て消去されます (再登録の場合は消去されません)。
本製品に保存されているデータがある場合は、パソコンなどにバックアップしてください。

●ハードディスクは、録画番組の恒久的な保存場所ではありません。
ハードディスクは非常に精密な機器で、お使いの環境や使用状況によっては数年で寿命となることがあります。寿命となると、本製品への録画はもちろん、録画した番組の再生も行えなくなります。大切な番組の録画には、Blu-ray レコーダーや DVD レコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをお勧めします。

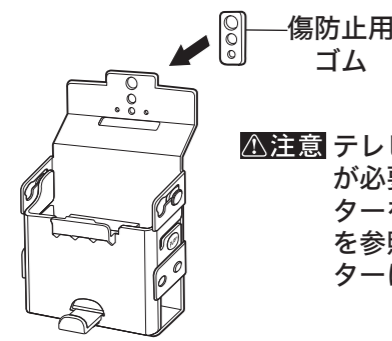
●本製品の動作中に、USB ケーブルを抜いたり、テレビの電源を OFF にしないでください。動作中の電源断や停電など (雷などによる瞬間的な停電も含む) が起こると、本製品が故障したり、本製品に録画した内容が消失・破損することがあります。また、録画中だった場合、その番組は録画されません。

●本製品の修理をご依頼いただいた場合、修理内容によっては、製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございます。この場合、録画内容は全て消去いたします。また、弊社は当該データの破損消失などにつき、一切の責任を負いません。

●本紙の手順は、2011 年 2 月現在のものです。お使いの機種などによって手順が異なる場合があります。また、イメージ / イラストは実際の表示と異なる場合があります。

1 接続する

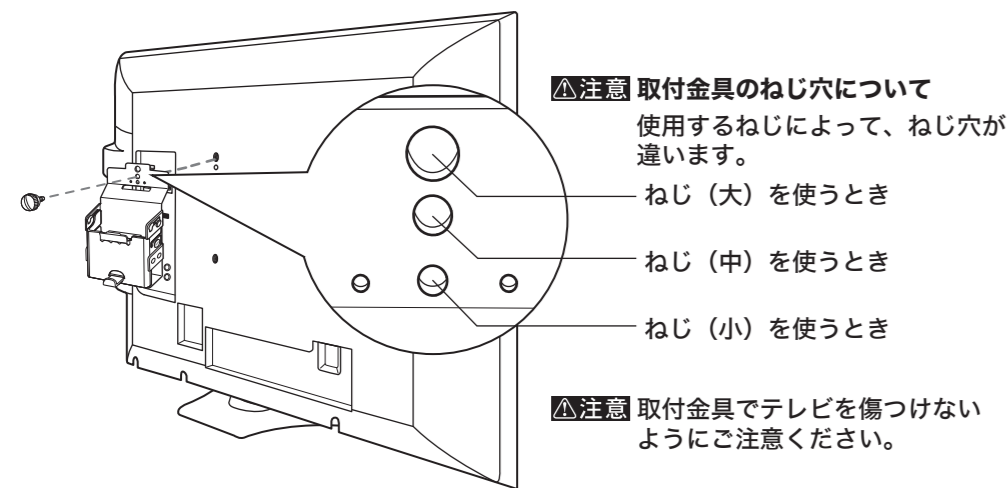
※ 機種によっては、USB ハブを使ってハードディスクを複数台接続して登録できます。登録できるハードディスクの台数はレグザの機種によって異なります。詳しくはレグザの取扱説明書を参照してください。

1. 取付金具に傷防止用ゴムを貼り付けます。

傷防止用ゴムに貼ってあるシールをはがし、
傷防止用ゴムを取付金具に貼り付けてください。

傷防止用ゴム

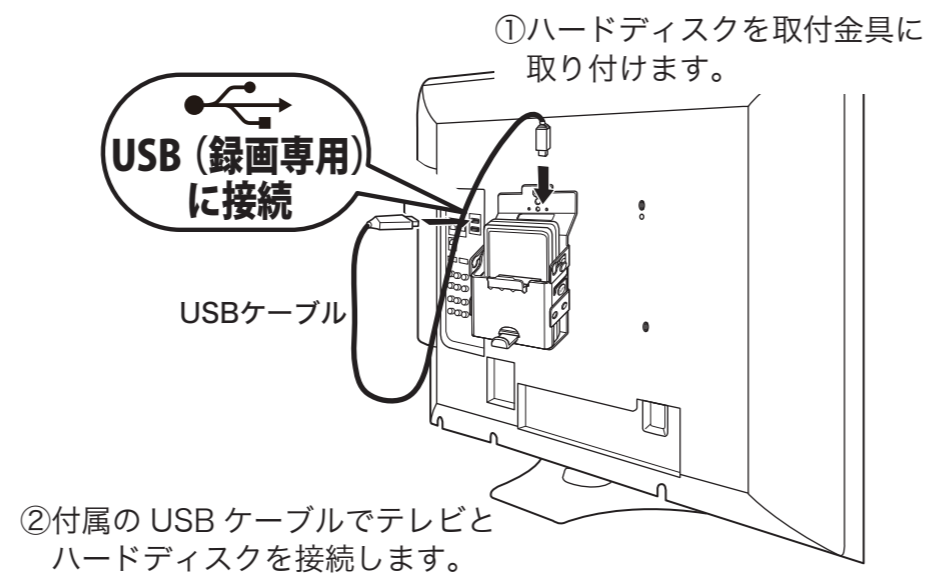
⚠注意 テレビの形状によっては、アダプターが必要になる場合があります。アダプターを使用される場合は、右下のメモを参照して、傷防止用ゴムをアダプターに貼り付けてください。

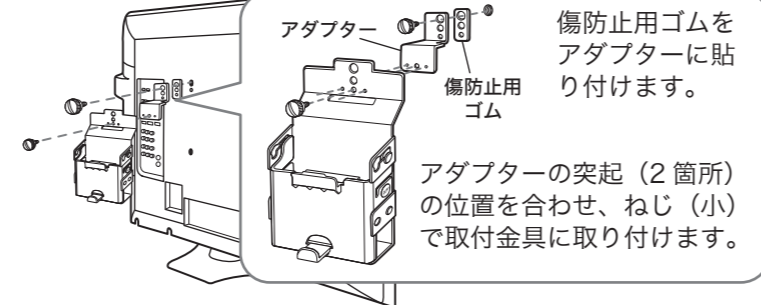
2. 取付金具をテレビに取り付けます。

大きさの違う 3 種類（大、中、小）のねじがあります。
テレビのねじ穴に合うねじで取り付けてください。

⚠注意 取付金具のねじ穴について
使用するねじによって、ねじ穴が違います。
ねじ（大）を使うとき
ねじ（中）を使うとき
ねじ（小）を使うとき

⚠注意 取付金具でテレビを傷つけないようにご注意ください。

3. ハードディスクをセットし、レグザとハードディスクを接続します。

①ハードディスクを取付金具に取り付けます。

②付属の USB ケーブルでテレビとハードディスクを接続します。

メモ テレビの形状に取付金具が合わない場合は、付属のアダプターをご使用ください。

傷防止用ゴムをアダプターに貼り付けます。

アダプターの突起（2 箇所）の位置を合わせ、ねじ（小）で取付金具に取り付けます。

本製品を取りはずすときは、リモコンの [設定メニュー]→[レグザリンク設定]→[USB ハードディスク設定 (USB HDD 設定)]→[機器の取りはずし] を選択して [決定] ボタンを押します。

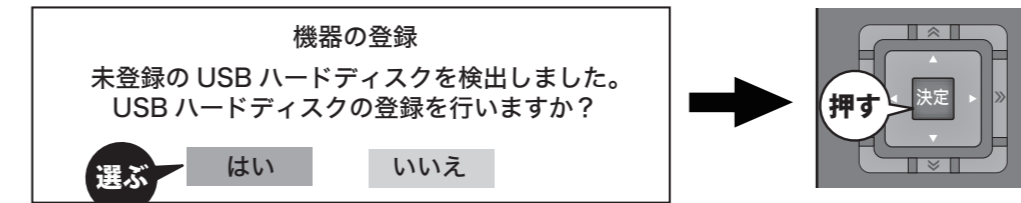
電源ランプが光っているのにハードディスクが認識されないときは、電力不足が考えられます。別売の弊社製 給電 USB ケーブル AC-DC5PSC で電源を供給してください。

2 登録する

本製品をレグザに登録し、録画できる状態にします。

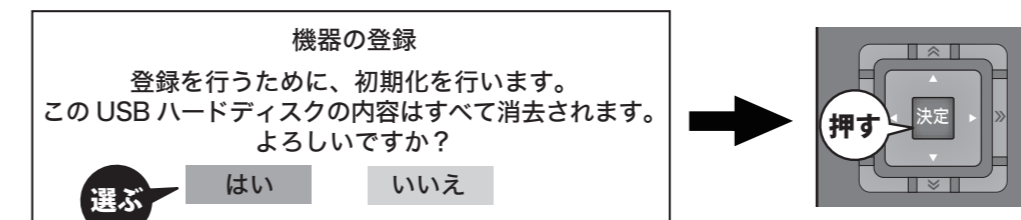
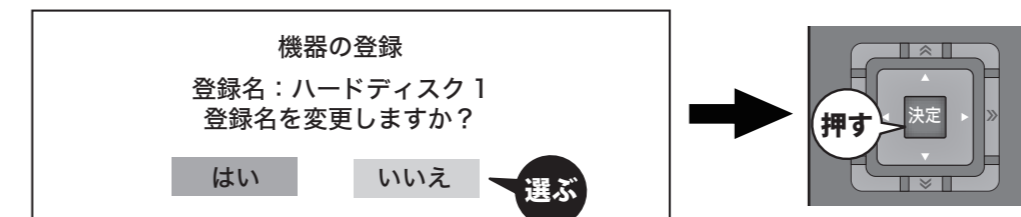
❶ レグザの電源を ON にします。
本製品の電源が「入」(電源ランプやパワーランプが点灯) になります。

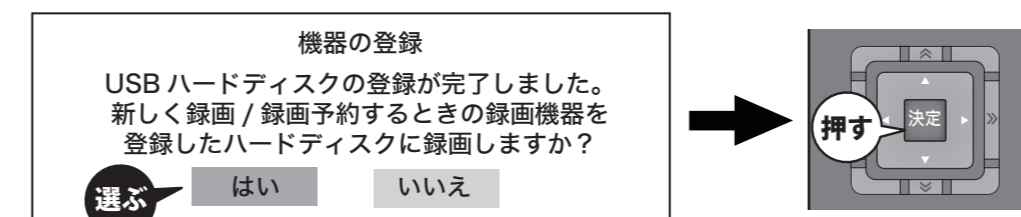
❷ レグザに自動的に以下の画面が表示されます。
「はい」を選択し、リモコンの [決定] ボタンを押します。
表示されるまで十数秒かかることがあります。

機器の登録
未登録の USB ハードディスクを検出しました。
USB ハードディスクの登録を行いますか？
選ぶ　はい　いいえ

画面が表示されない場合

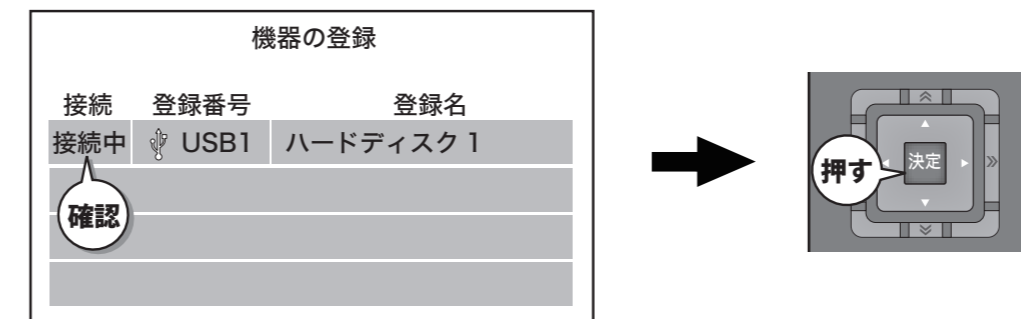
レグザのリモコンで以下の操作を行います。

①[設定メニュー] ボタン (ふたの中にあります) を押します。
②「レグザリンク設定」を選び、[決定] ボタンを押します。
Z3500 シリーズの場合は、「初期設定」を選んで [決定] ボタンを押した後、「レグザリンク設定」を選び、[決定] ボタンを押します。
③「USB ハードディスク設定」(「USB HDD 設定」) を選び、[決定] ボタンを押します。
④「機器の登録」を選び、[決定] ボタンを押します。

❸ 「はい」を選択し、[決定] ボタンを押します。

❹ 「いいえ」を選択して [決定] ボタンを押します。

※登録名に表示される名称は、お使いの環境によって異なります。
※登録名を変更したい場合は、「はい」を選択します。

❺ 「はい」を選択して [決定] ボタンを押します。

※今まで録画していた場所に引き続き録画する場合は、「いいえ」を選択します。

機種によってはこの画面は表示されません。そのまま ❻ へ進んでください。

❻ 「接続中」と表示されていることを確認し、[決定] ボタンを押します。

❼ リモコンの [戻る] ボタンを押します。

Z3500、ZH500、ZV500 シリーズで本製品に録画を行うには、録画先を本製品へ設定する必要があります。録画先の設定はレグザの取扱説明書を参照してください。

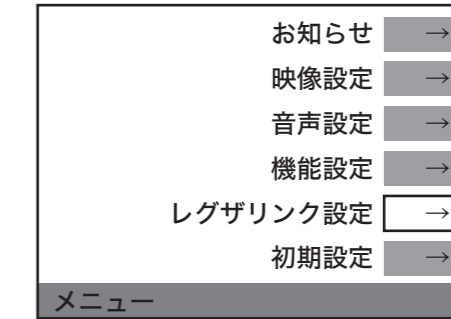
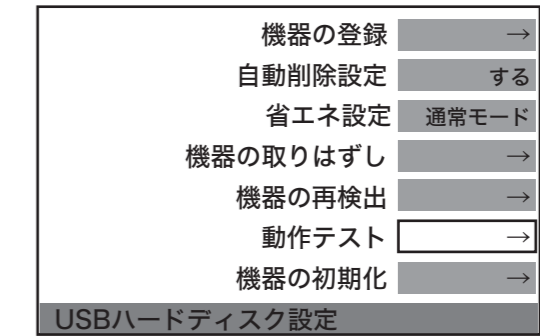
3 動作テスト

本製品へ正常に録画ができるかテストします。

❶ リモコンの [設定メニュー] ボタン (ふたの中にあります) を押します。

❷ 「レグザリンク設定」を選び、[決定] ボタンを押します。
Z3500 シリーズの場合は、「初期設定」を選択し、[決定] ボタンを押した後、「レグザリンク設定」を選択し、[決定] ボタンを押します。

❸ 「USB ハードディスク設定」(「USB HDD 設定」) を選び、[決定] ボタンを押します。

内蔵ハードディスク設定 →
USBハードディスク設定 →
LANハードディスク設定 →
i.LINK設定 →
HDMI連動設定 →
テレビdeナビ設定 →
録画再生設定 →
Bluetooth設定 →
レグザリンク設定

❹ 「動作テスト」(「USB HDD 動作テスト」) を選び、[決定] ボタンを押します。

動作テストが始まります。完了するまで数分かかりますのでしばらくお待ちください。

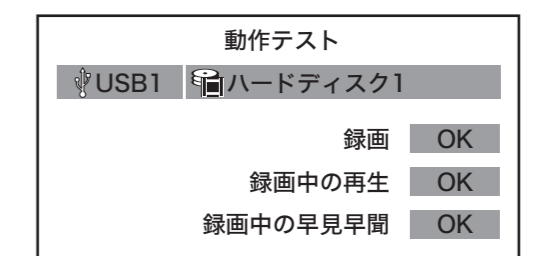
テスト結果画面

テストが完了すると、次のテスト結果が表示されます。
「OK」と表示されない場合は、本製品の電源が ON になっており、正しく接続されているかを確認してください。
確認後は、[終了] ボタンを押してテレビ画面に戻ります。

●HD 録画
HD 画質の録画ができるか表示します。

●HD 同時録再
HD 録画での追っかけ再生や、録画を行いながら録画済みの番組の再生ができるか表示します。

●録画中の早見早聞 (一部の機種のみ)
録画中であっても、録画済みの番組を音声付き早送り (早見早聞) できるか表示します。

※表示される結果は、目安です。「OK」と表示されても録画できない場合や、「OK」と表示されなくても録画できる場合があります。

録画方法は、レグザの取扱説明書の「USB-HDD への録画」などを参照してください。
再生方法は、レグザの取扱説明書の「レグザリンク」などを参照してください。